



CHIDOKAN HIGH SCHOOL

併設型中高一貫教育校

山形県立

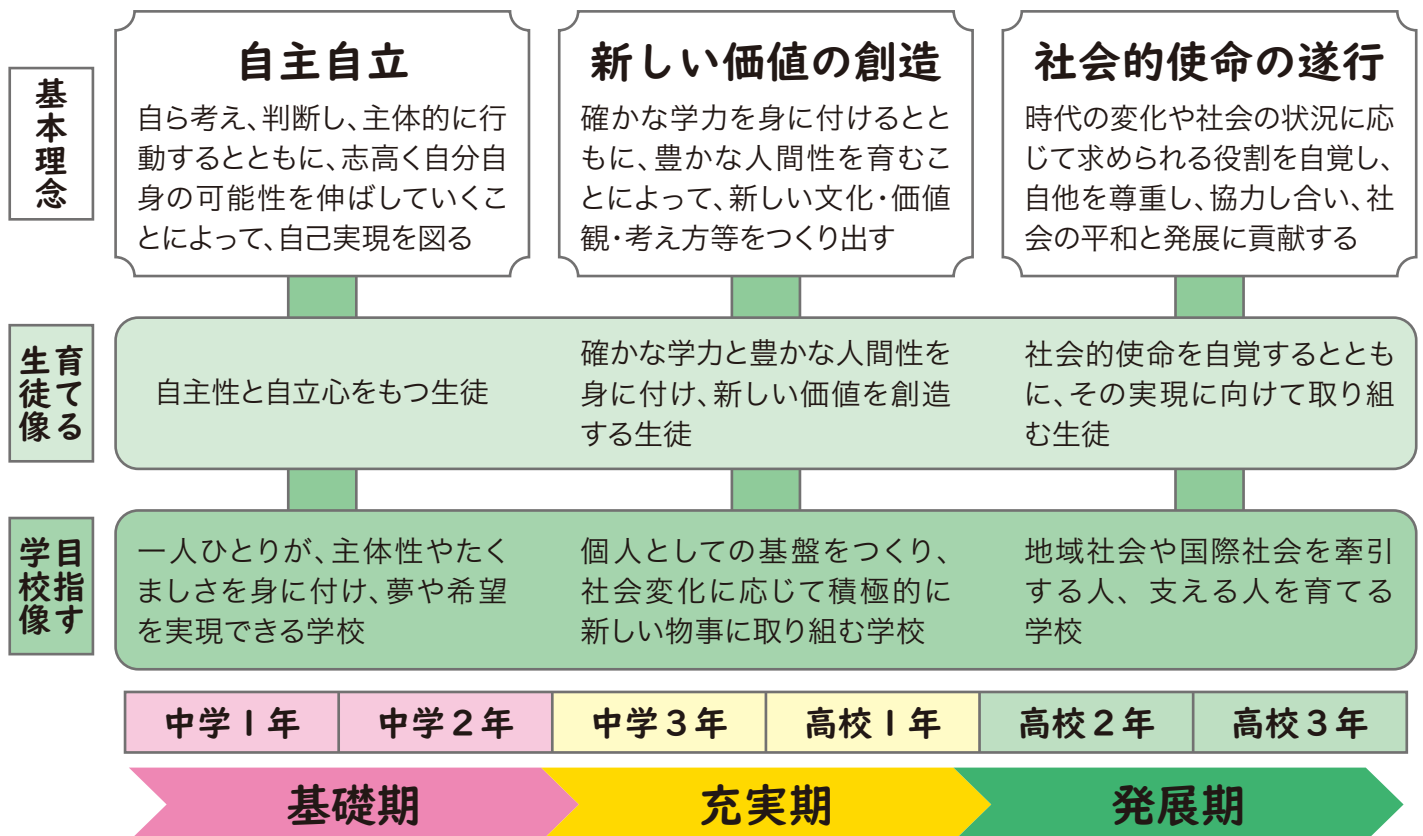
致道館高等学校



令和6年度入学者用学校案内

致道館高等学校スクールミッション

時代の変化や社会の状況に応じて求められる役割を自覚し、自ら考え、判断し、主体的に行動をおこし、持続可能な社会を志向する価値観等に基づき実践する力を育成します。また、理数科と普通科の特質に応じた探究型学習などを通して、課題発見・解決能力を身に付け、新しい文化・価値観・考え方等を創り出し、行動する力を育成します。



致道館高等学校の学習

1コマ55分、週32時間の授業

致道館高校の授業は、1コマ55分です。1コマの授業時間は標準的な学校に比べて5分長く、前時の復習や要点の整理、教科書以上の内容が盛り込まれます。生徒自らが考えて答えを導いたり、結論をまとめて発表したりするなど、生徒が授業の主体となっています。6時間授業の日が週3日、7時間授業の日が週2日で、週に32時間の授業を行います。年間で33時間分の単位を修得することができます。

多岐にわたる選択科目と探究的な学習

多様な進路実現を可能にする豊富な選択科目を設置しています。SSH校らしい探究活動や本校独自に内容を設定した学校設定科目が多いのも特徴です。探究活動の中心であるゼミ活動は、理数科の1年次は週2時間、普通科の1年次は週1時間、各科ともに2年次は週2時間、3年次は週1時間あります。

きめ細かな学習指導

授業以外にも、きめ細かな学習指導を受けることができる環境が整っており、大学入試での学校推薦型選抜や総合型選抜、面接試験、小論文対策などの個別指導を受けることができます。また、校内の定期テストや全国模試などで、自分の学力を常に確認することができます。

普通科

普通科は各教科や学校設定教科「探究」の時間において、探究型学習に取り組みます。学校の教育活動全体を通して、計画的・系統的にキャリア教育を実践します。数学科、外国語科においては習熟度別授業を展開し、すべての教科でICTなども活用しながら個別最適な学びを充実させます。

普通科 Q&A

Q1 普通科の進路指導について教えてください。

A：普通科は、多様な生徒の進路ニーズに対応して、普通教科に加えて芸術・スポーツ・家政などの科目を選択することができます。四年制大学・短期大学・専門学校等への進学指導から、公務員試験への対応まで、一人ひとりの将来の志望を叶えることができます。

Q2 文系・理系の選択について教えてください。

A：1年次は共通の教育課程、2年次からは「文系コース」「理系コース」に分かれて学習します。本人の志望や適性を考慮し、1年次の6月までにコースを決定します。コースに応じた選択科目があり、自分の興味・関心、進路によって、自分に必要な学習に取り組むことができます。

Q3 普通科でも探究活動を行うのか教えてください。

A：普通科でも理数科と同様に、探究活動を行います。1年次は基礎ゼミが週1時間、2年次は探究ゼミが週2時間、3年次は発展ゼミが週1時間あり、自分が興味のある分野・現象・事象についてより深く学びます。3年次の理系では、英語と数学・理科を融合したSS英語ゼミを選択することができます。

このような生徒を待っています！

新しい学校の伝統や文化を仲間とともに築き上げようとする行動力のある生徒

明確な目的意識をもって学習できる生徒

何事にも主体的に取り組むチャレンジ精神旺盛な生徒



普通科教育課程表

普通科1年共通

※この教育課程は変更になる場合があります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の国語		言語文化		歴史総合					SS数学				SS化学	SS地学	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎		情報Ⅰ	基礎ゼミ	HR							

普通科文系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
2年	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合	地理探究 日本史探究 世界史探究	公共				SS数学				SS生物	体育	保健	音美書Ⅱ		英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	探究ゼミ	HR											
3年	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究		※1	公共探究	SS数学		※2	SS生物	SS地学	体育		英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	発展ゼミ	HR															

※1 地理探究、日本史探究、世界史探究、倫理、政治・経済、文系英語探究から1科目を選択する。

※2 SS数学(2単位)、書道理論、情報探究、フードデザイン、スポーツⅡ、ソルフェージュ、素描から1科目を選択する。

普通科理系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
2年	論理国語	古典探究	地理総合	公共						SS数学				SS物理 SS生物	SS化学	体育	保健		英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	探究ゼミ	HR											
3年	論理国語	古典探究		※3						SS数学				SS物理 SS生物	SS化学	体育			英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	発展ゼミ	HR											

※3 地理探究、日本史探究、世界史探究、政治・経済から1科目(3単位)か、情報探究、社会総合、フードデザインから1科目(2単位)とSS英語ゼミ(1単位)計3単位を選択する。

理数科

理数科とは理数系の「専門学科」です。将来的に地域、日本そして世界の科学技術を牽引するための基盤となる確かな学力と探究力を育成することをねらいとしています。そのため、理数科は、探究的な理数教育を実践し、大学等の高等教育機関と連携した、普通科では経験できない体験的な学びを行う学科です。

理数科 Q&A

Q1 理数科と普通科理数系コースのカリキュラムの違いを教えてください。

A：理数科では数学・理科を専門教科「理数」にある理数数学・理数理科として授業を行っており、普通科よりもより深い学びを実践しています。具体的には、3年次の数学は普通科理数系より1単位多く、大学での学びも意識した学習を行っています。また、理科では、化学と地学が必修で、理科の科目を幅広く履修することで、科目間のつながりを意識した学習を行っています。

Q2 理数科と普通科の探究活動(ゼミ活動)の違いを教えてください。

A：理数科では1年次に学校設定科目「理数探究基礎講座」を2単位分履修します(普通科1年次は学校設定科目「基礎ゼミ」(1単位)を履修)。この授業では、自らの問いに対する質の高い探究活動を2年次から実践するため、普通科よりも時間数を増やし、山形大学農学部と連携して、必要となる基本的な科学的知識・技能及び学問分野を超えた横断的な思考力を育成できるよう準備を進めています。

Q3 他に理数科の特色があれば教えてください。

A：理数科2年次には先端研究・研究施設・研究者と直接関わることのできる「理数セミナー(理数科研修旅行)」を行います。東北大学での研修を主とした宮城研修とJAXA・KEK(高エネルギー加速器研究機構)等の研究所研修や現地の高校生とのサイエンス交流会が行われるつくば研修が予定されています。(今後内容の変更が行われる場合があります。)

<理数セミナーI(宮城研修)>



<インタースーパーサイエンスセミナー(つくば研修)>



このような生徒を待っています！

数学及び理科に高い興味・関心を持つ
向学心旺盛な生徒

何事にも主体的に取り組み、
将来世界や日本の科学技術の発展の
ために尽力したいと考えている生徒

数学や理科に広い知識・理解力を求める
学部・学科に進学する意思のある生徒

理数科教育課程表

理数科

※この教育課程は変更になる場合があります。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	理数数学Ⅰ			理数数学Ⅱ	理数化学	理数地学	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語コミュニケーション	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	理数探究基礎講座	HR																
2年	論理国語	古典探究	地理総合	公共	理数数学Ⅱ			理数数学特論	理数物理 理数生物	理数地学※2	理数化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ	探究ゼミ	HR																
3年	論理国語	古典探究	※1	理数数学Ⅱ			理数数学研究	理数物理 理数生物	理数化学	理数地学※2	体育	英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ	発展ゼミ	HR																		

※1 地理探究、日本史探究、世界史探究、政治・経済から1科目(3単位)か、情報探究、社会総合、フードデザインから1科目(2単位)と理数科学英語ゼミ(1単位)計3単位を選択する。
※2 理数地学は2年で後期集中履修、3年で前期集中履修のまとめ取りとする。

Super Science High School (SSH)

SSHとは未来を担う科学技術系人材の育成を狙いとした理数系教育の充実を図る文部科学省の取組で、平成14年から始まり、現在は全国に217校のスーパーサイエンスハイスクール指定校があります。本校は平成24年度から令和4年度まで11年間（Ⅰ・Ⅱ期・経過措置）文部科学省より指定を受け、令和5年度からは新たにⅢ期目の指定校として取組を継続していきます。

致道館高等学校 Ⅲ期目の取組

「TSURUOKA SCIENCE CLUSTER」の深化・発展によるサイエンストップリダーとサイエンスサポーターの育成と発信

本校における課題

- 理数科の先進的な取組の拡充 ○教員の指導力向上 <対応>
- Ⅱ期10年間で確立した全校体制での実践を維持しつつ、理数科生徒や科学部を衷心としたサイエンストップリダーを育成する
- 教員はサイエンスサポーターとして生徒と共に学び、伴走型の指導スキルを修得する

- 探究活動を実践する基礎的な知識・技能を修得し、高い志をもち、集団を力強く牽引し、将来を見据えて継続的に努力することができる生徒

サイエンストップリダー

科学部への支援

- 理科・数学・情報の教員全員で活動をバックアップ

科学技術コンテストへの挑戦

- 幅広く参加するとともに上位入賞を目指して各教科の教員が力強くバックアップ

理数セミナー・インタースーパーサイエンスセミナー

- つくば研究施設での研修と現地SSH指定校との交流

SS科目の実践

- SS数学・物理・生物・化学・地学 理数科学英語ゼミ⇒探究課題の発信

理数探究基礎講座（2単位） 理科1年

- 山形大学農学部と協働して開発する探究基礎講座（高校教員・大学教員のTT）
- 学問分野を超えた横断的な思考力育成
- 高大接続・単位互換

ゼミ活動 全校生徒・教員による幅広い分野での主体的な探究活動



サイエンスサポーター育成：生徒と共に学びながら伴走していくスタイルの指導スキルの修得

理数探究基礎講座の開発・実践
高大接続を見据えた先進的な探究基礎講座の開発

探究活動の指導に係る教員研修支援
全教員を対象とした教科横断的な指導方法の修得

実践した指導方法等の成果発信・普及
多様な評価方法の開発 ゼミマニュアルの発信

3年間のゼミ活動の様子

1年次 基礎ゼミ

物理、化学、生物、地学、数学、英語、ディベートの各分野で広く探究活動入門編を経験し、2年次で本格的な探究活動をするための準備をします。



生物分野の様子

3年次 発展ゼミ

1、2年次で養った探究する力を国語、数学、英語、学問研究（大学・学部・学科研究、学校推薦型・総合型選抜）の各領域に向けます。大学入試では近年増加している学校推薦型・総合型選抜においてもゼミ活動の経験は本校生徒の強力な武器になり、多くの合格を勝ち取っています。



球に光を当てた時の影の面積は？

2年次 探究ゼミ

個人又はグループで設定したテーマについて探究活動を進めます。外部と連携して活動するグループもあります。全員が発表する機会は10月の中間発表会と2月の全体発表会です。これ以外にも11月の進路研修先の台湾で現地高校生との研究交流や他校や外部団体の発表会、学会、コンテストでの発表もあります。



小学校での授業実践



台湾での現地交流



探究ゼミ全体発表会

致	道	館	
高	等	学	校
	の	生	活

Point 1 制服

ジャケットは2種類、スラックスとスカートは3種類から自由に組み合わせることができます。

リボン、ネクタイも選択できます。そのラインの色は、中学校が白色×桜色、高校が黄色×緑色となっています。



Point 2 学校生活・行事

日課表

S H R	8:25～ 8:30
1校時	8:35～ 9:30
2校時	9:40～10:35
3校時	10:45～11:40
4校時	11:50～12:45
昼休み	12:45～13:35
5校時	13:35～14:30
6校時	14:40～15:35
清掃	15:35～15:50
7校時	15:45～16:40

※7校時授業日は清掃無し

クラスマッチ



学校祭



日常生活



Point

3

部活動

高校

- 運動部 陸上競技 バレー ソフトテニス 卓球 サッカー バasketボール 弓道 アーチェリー テニス 野球 水泳 柔道 剣道 ソフトボール(女子) バドミントン 山岳
- 文化部 吹奏楽 科学 応援団・チア JRC 文芸 書道 茶道 華道 音楽 美術 報道(新聞) 英語

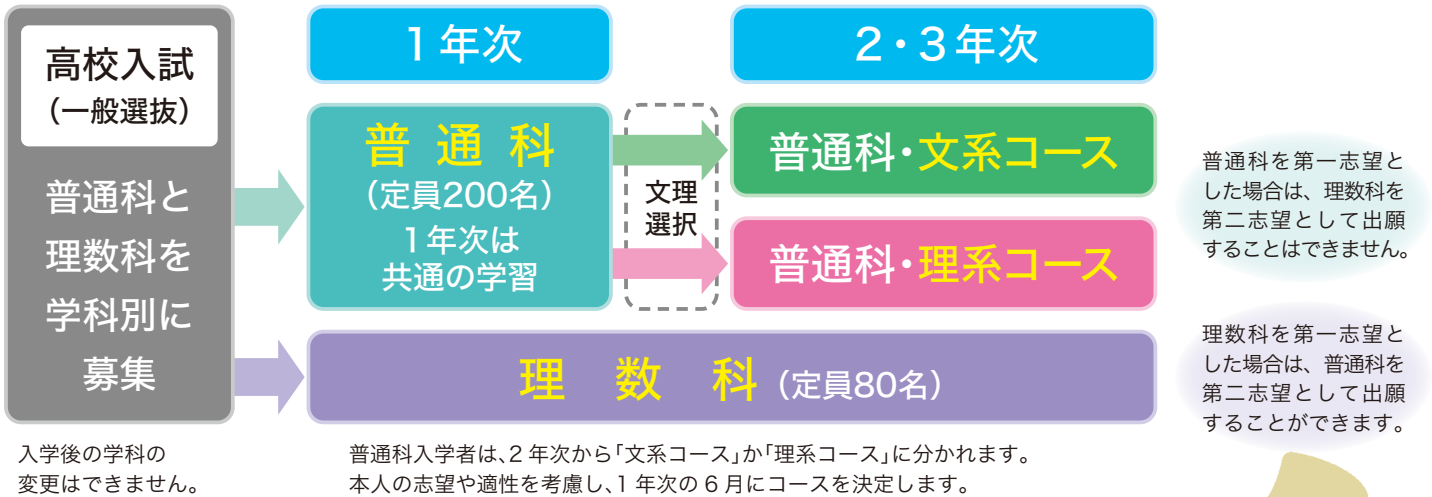
中学校

- バスケットボール 卓球 バドミントン サッカー 陸上競技 探究(サイエンス、グローバル等) 合唱

中高一貫教育校の特性を生かし、中学校と高校の連携と交流を大切にしていく方針です。



令和6年度致道館高等学校入試と普通科文理選択について



施設・設備

通学区域 県下一円

●ホールから中庭をつなぐ図書メディアセンター



●校舎内に分散配置する主体的学習空間



大学進学実績、進路指導の特徴など

キャリア教育全体構想

主体的な学び・協働を通じ、新たな価値を生み、人生と社会を豊かにする人材の育成

基本理念 「自主自立」「新しい価値の創造」「社会的使命の遂行」

3年次テーマ「社会的自己実現」

発展ゼミ・キャリアプログラム・進路講演会

2年次テーマ「社会的自己拡大」

探究ゼミ・ゼミ研究発表会・夢ナビライブ・海外進路研修・進路講演会・理数セミナー

1年次テーマ「社会的自己理解」

基礎ゼミ・キャリアプログラム・夢ナビライブ・進路講演会

身につけさせたい力 → 人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力

令和4年度の主な合格先 ※鶴岡南高等学校と鶴岡北高等学校の合算です。

<国立大>

北海道大3名、北海道教育大4名、室蘭工業大1名、弘前大5名、東北大7名、宮城教育大4名、秋田大4名、山形大15名、福島大3名、茨城大1名、筑波大2名、宇都宮大2名、群馬大1名、埼玉大7名、千葉大2名、電気通信大1名、東京外国語大2名、東京学芸大6名、東京農工大1名、横浜国立大1名、新潟大19名、富山大3名、金沢大2名、山梨大1名、信州大1名、静岡大2名、愛知教育大1名、京都大1名、大阪教育大2名、広島大1名

<公立大>

はこだて未来大1名、釧路公立大1名、札幌医科大学1名、青森県立保健大3名、岩手県立大4名、宮城大3名、秋田県立大2名、秋田公立美術大2名、山形県立米沢栄養大1名、山形県立保健医療大3名、高崎経済大1名、埼玉県立大1名、横浜市立大1名、新潟県立大1名、公立小松大1名、長野大1名、九州歯科大1名

<私立大>

東北学院大27名、東北福祉大19名、東北医薬大7名、東北公益文科大12名、東北芸術工科大5名、東北文教大3名、青山学院大2名、慶應義塾大1名、上智大1名、中央大3名、東京理科大2名、法政大3名、明治大5名、立教大6名、早稲田大2名、同志社大1名、立命館大2名

<文部科学省所管外大学校>

海上保安大学校1名

<公立短期大学>

山形県立米沢女子短期大2名、会津大短大1名、静岡県立短大部1名

<専門学校>

国立病院機構仙台医療センター附属仙台看護助産学校1名、国立病院機構山形病院附属専門学校2名、山形市立病院済生館高等看護学院1名、鶴岡市立荘内看護専門学校10名、昭和大学医学部附属看護専門学校2名、聖マリアンナ医科大学看護学校1名

<公務員>

国家公務員高卒者関東甲信越事務2名、東京都特別区（東京23区）職員Ⅲ類練馬区1名、山形県市町村立学校事務職員2名、山形県警察官B、鶴岡市役所初級行政1名

令和4年度の現役生大学等合格者数

(延べ人数)

校種	令和4年度合格者数
国公立大学	134
私立大学	323
短期大学	5
専修・各種学校	33
準大学・他	1
計	496
公務員	7
民間就職	0

お問い合わせ

致道館中学校・高等学校
開校準備室

☎0235-29-2240

☎997-0037

鶴岡市若葉町26番31号(鶴岡南高内)

致道館中学校・高校

検索



アクセス

●鶴岡駅⇨致道館高等学校
(徒歩で約20分)

●鶴岡駅⇨酒田駅
(JR線利用で約20~40分)